

平成 29 年度大学院教育学院修士課程第 2 次入学試験問題

教育行政学

以下の問題のすべてに答えなさい。

(250 点満点)

問題 1 次の文章を読み、あとの[問]に答えなさい。

(出典：2016 年 12 月 22 日「朝日新聞」朝刊 34 頁「新指導要領を答申 中教審」)

[問] 以上の改定内容に關わる論点を2つ以上取り上げ、論じなさい。

問題2 米国や英國を中心に、世界各国で新自由主義に基づく教育改革が進められている。この新自由主義教育改革に位置づけられる教育政策を1つ例示し、それに対し指摘される課題について論じなさい。

問題3 日本の教育制度に関する以下の4つの用語のうち、2つを選んで説明しなさい。(選択した番号を明記すること)

1. 学校評議員制度
2. 学校事務職員
3. 義務教育費国庫負担金
4. 公選制教育委員会

平成 29 年度大学院教育学院修士課程第 2 次入学試験問題

教育思想

以下の問題のすべてに答えなさい。

(250点満点)

問題 1 次の文章を読み、あとの[問]に答えなさい。

(出典：2016年12月22日「朝日新聞」朝刊34頁「新指導要領を答申 中教審」)

[問] 以上の改定内容に関わる論点を2つ以上取り上げ、論じなさい。

問題2 エミール・デュルケーム(Émile Durkheim)に関して次の1～4の問い合わせに答えなさい。

1. 生没年(西暦)の組み合わせとして正しいものを次のア～エより選び、その記号で答えなさい。

| | |
|-----------------|-----------------|
| ア 1712年生-1778年没 | ウ 1858年生-1917年没 |
| イ 1748年生-1832年没 | エ 1859年生-1952年没 |
2. デュルケームの著作を3件あげなさい(『教育と社会学』を除く)。
3. デュルケーム『教育と社会学』における「教育」の捉え方について、特徴的な点を指摘しなさい。
4. デュルケームの提唱する「教育科学(le science de l'éducation)」について、伝統的な「教授学(pédagogie)」の立場との対比において説明し、その上で「教育科学」に対して論評を加えなさい。

問題3 フィリップ・アリエス『〈子供〉の誕生(L'enfant et la vie familiale sous l'Ancien Régime)』(1960)について知るところを述べ、この著作があなたの研究にとってどのように参考になるかについて論じなさい。

平成 29 年度大学院教育学院修士課程第 2 次入学試験問題

社会教育学

(25.0 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 別紙の文章を読み、以下の間に答えなさい。

問：筆者の主張が有する現代的意義について述べなさい。

問題 2 地域における子育て支援の現代的課題について述べなさい。

問題 3 次の用語から 2 つ選び、簡潔に説明しなさい。選択した用語の番号を明記すること。

1. 省察的学習
2. アニマシオン
3. 放課後子供教室
4. 銀行型教育

出典：ピーター・センゲ『学習する学校
—子ども・教員・親・地域で未来の学びを創造する』
英治出版、二〇一四年、一三一六頁

平成29年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

高等継続教育

(250点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 別紙の文章を読み、以下の間に答えなさい。

問：筆者の主張が有する現代的意義について述べなさい。

問題2 次の文章は、国際人権規約（経済的、社会的及び文化的権利に関する国際規約（A規約）、外務省訳）の一部である。これを参考にしながら、高等教育の費用負担に関する論点を整理しなさい。

1

2

問題3 次の語句のなかから二つを選んで説明しなさい。選択した問題番号を明記すること。

1. 大学における軍事研究
2. 「文系不要」論と大学評価
3. サービス ラーニング
4. 私立大学の管理運営

出典：ピーター・センゲ『学習する学校
—子ども・教員・親・地域で未来の学びを創造する』
英治出版、二〇一四年、一三一―六頁

平成 29 年度大学院教育学院修士課程第 2 次試験入学試験問題

産業教育

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 A I (人工知能) によって予想される社会の変化を具体的に例示し、それに対する教育の役割について考察しなさい。

問題 2 日本の労働組合の構造的特質について説明し、現代日本の労働組合運動の課題について述べなさい。

問題 3 次の事項のなかから 3 つを選んで説明しなさい。選択した番号を解答用紙に明記すること。

- ① 「経済発展における人的能力開発の課題と対策」
- ② 日本労働組合総連合会
- ③ (日本の) 専門学校
- ④ 技術科
- ⑤ 限定正社員

平成 29 年度大学院教育学院修士課程第 2 次入学試験問題

職業キャリア教育論

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 AI (人工知能) によって予想される社会の変化を具体的に例示し、それに対する教育の役割について考察しなさい。

問題 2 グローバル化の進展に伴い、高等教育において育成すべき能力が大きく変化しているといわれている。この内容について具体的に記述するとともに、あなたの考えを記述しなさい。

問題 3 次の 6 つの語句の中から 3 つを選んで簡潔に説明しなさい。選択した語句の番号を明記すること。

1. 知識基盤社会
2. デュアル・システム
3. PIAAC
4. 「七・五・三」現象
5. 統計的差別
6. プロビット分析

平成29年度大学院教育学院修士課程第2次入学試験問題

職業能力形成論

(250点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題1 AI（人工知能）によって予想される社会の変化を具体的に例示し、それに対する教育の役割について考察しなさい。

問題2 日本の企業では、複数の要因が絡み合って男女間の賃金格差が生み出されている。そこで①男女間の賃金格差の要因をあげたうえで、②同一価値労働同一賃金の考えにもとづく賃金格差是正の方法を説明し、③日本で②を適用する場合の課題を述べなさい。

問題3 次の事項のなかから3つを選んで説明しなさい。選択した問題番号を解答用紙に明記すること。

- ① 女性活躍推進法
- ② 職場におけるハラスメント
- ③ フレックスタイム制
- ④ 統計的差別論
- ⑤ メイヨーのホーソン実験

平成 29 年度 大学院教育学院修士課程第 2 次入学試験問題

乳幼児発達論

(250 点満点)

以下の問題にすべて答えなさい。

問題 1 人間発達の可塑性について、具体的な例を挙げながら説明しなさい。なお、可塑性 (plasticity) とは、発達が後天的な経験や学習によって変化し得ることを指す。

問題 2 以下の 6 つの用語から 3つを選び、それぞれ簡潔に説明しなさい。解答の際には、いずれの用語を選んだか分かるように記述すること。

- (1) ナラティブ・アプローチ (narrative approach)
- (2) 社会的参照 (social referencing)
- (3) 成人形成期 (emerging adulthood)
- (4) アロマザリング (allomothering)
- (5) 発達段階 (developmental stage)
- (6) モラトリウム (moratorium)

問題 3 幼児の社会的発達に関して、アプローチ(方法)の異なる 2 つの研究計画を立案し、それぞれの長所と短所を比較しながら説明しなさい。なお、社会的発達の具体的な内容は自由に設定して良い。

平成 29 年度大学院教育学院修士課程第 2 次入学試験問題

発達心理学

(250 点満点)

以下の問題にすべて答えなさい。

問題 1 人間発達の可塑性について、具体的な例を挙げながら説明しなさい。なお、可塑性 (plasticity) とは、発達が後天的な経験や学習によって変化し得ることを指す。

問題 2 以下の 6 つの用語から 3つを選び、それぞれ簡潔に説明しなさい。解答の際には、いずれの用語を選んだか分かるように記述すること。

- (1) ナラティブ・アプローチ (narrative approach)
- (2) 社会的参照 (social referencing)
- (3) 成人形成期 (emerging adulthood)
- (4) アロマザリング (allomothering)
- (5) 発達段階 (developmental stage)
- (6) モラトリアム (moratorium)

問題 3 日本の少年非行の現状について述べ、今後、どのような対策が必要であるかを述べなさい。

平成 29 年度大学院教育学院修士課程第 2 次入学試験問題

体 力 科 学

(250点満点)

問題 1 健康と教育の関連について考察しなさい。

問題 2 体力づくりにおいては、「運動」・「栄養」・「休養」のバランスが重要であると言われている。あなたが把握している、これまでに明らかとなったトレーニング科学的・スポーツ栄養学的・時間生物学的研究の成果を引用しながら、自身の見解をまとめなさい。

問題 3 身体運動が及ぼす認知機能への影響について論じなさい。

平成 29 年度大学院教育学院修士課程第 2 次入学試験問題

運動生理学

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 健康と教育の関連について考察しなさい。

問題 2 最大筋力の生理的限界と心理的限界について実験例を挙げて論じなさい。

問題 3 以下の用語・事項の中から 2つを選んで説明しなさい。選択した用語・事項の番号を明記すること。

1. 運動時の体温調節
2. 運動時の呼吸調節
3. 運動時の循環調節
4. 有酸素性作業能力
5. ホメオスタシス

平成 29 年度大学院教育学院修士課程第 2 次入学試験問題

身体文化論

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 イギリスで始まった 19 世紀の近代体育とエリート養成機関であるパブリックスクールの関係について述べなさい。

問題 2 次に示すスポーツ教育思想から 1 つを選んで簡潔に説明しなさい。選択した問題番号を明記のこと。

1. アスレティシズム
2. アマチュアリズム

問題 3 次の文章を読み、「スポーツと政治的中立性」と題する小論を作成し、自らの考えを述べなさい。

(出典：2014年2月7日付け『産経新聞』および『産経デジタル』)

平成 29 年度大学院教育学院修士課程第 2 次入学試験問題

体育社会学

(250 点満点)

以下の 3 題にすべて答えなさい。

問題 1 「他者の合理性」を記述することの含意について論じなさい。

問題 2 生活史もしくは参与観察の手法を用いた社会学的著作を一つあげて、その特徴を主に方法論の観点から記しなさい。

問題 3 次の用語から一つを選んで、その内容を説明しなさい。選択した問題番号を明記のこと。

1. パッシング
2. ヘイトスピーチ
3. 身体政治
4. 行為と演技

平成 29 年度大学院教育学院修士課程第 2 次入学試験問題

身体教育学

(250点満点)

以下の問題 1 から問題 3 にすべて答えなさい。

問題 1 今日、「貧困と富」について、最貧困層 36 億 7000 万人の総資産と超富裕層 8 名の総資産とがほぼ同じであったという出来事が話題になっている。こうした状況に対して、「富の再配分」のあり方が問題視されるようになった。一方で、富裕層らの中には、「努力によって得られた富である」ことを理由に「富の再配分」に批判的な意見をもつ人々も少なくない。こうした「貧困と富」と「富の再配分」のあり方について、あなたの意見を述べなさい。

問題 2 女性にとっての労働問題は、就職活動をしている時から既に始まっていると言われている。これには、結婚退職や出産等を考慮した理由が多いと言われているが、それでも女性にとっては深刻な労働問題であると言える。一方で、女性自身も結婚や出産後に仕事を続けキャリア形成していく覚悟は必要であり、育児との両立に追われる生活の覚悟が必要であると言われている。こうした女性を取り巻く労働問題を少しでも解決・解消するためにはどうすれば良いのか、あなたの考えを述べなさい。

問題 3 AED（自動体外式除細動器）とは、突然心臓が正常に拍動できなくなつた心停止状態の心臓に対して電気ショックを行い、心臓を正常なリズムに戻すための医療機器である。日本では、AED の必要性が叫ばれ続けているが、そもそもなぜ AED が必要なのか。その理由について述べなさい。

平成 29 年度大学院教育学院修士課程第 2 次入学試験問題
(身体運動科学)

(250 点満点)

以下の問題のすべてに答えなさい。

問題 1 身体の動きによって意味を伝えることと書記記述によって意味を伝えることの相違点はどのようなものか。伝達手段の性質に則して説明しなさい。

問題 2 複数の自律したエージェントが共通の目的を遂行するために協調して振る舞うとき、エージェントが行動する空間の環境はエージェント間の相互作用にどのような影響を与えるか。また、エージェントの学習機能とどのように関係するか。例を示しながら出来るだけ具体的に説明しなさい。

問題 3 有限ゼロ和二人ゲームを取り、均衡点とミニマックス原理について説明しなさい。

平成 29 年度大学院教育学院修士課程第 2 次入学試験問題

多元文化教育論

(250点満点)

以下の設問に答えなさい。問題ごとに別の解答用紙を用いること。

問題 1 インターネットで一つに結ばれた世界での情報の共有速度には目を見張るものがあるが、昨今では、とりわけ SNS などが情報共有に貢献していると思われる。では、それらのメディアは他者の理解についてどのような役割を果たしているだろうか。良い面、悪い面もひっくるめて、具体的な例を挙げながら述べなさい。

問題 2 次の 3 間の中から 1 間を選んで答えなさい。選択した問題番号を明記のこと。

1. 移民、その他のマイノリティ集団を含んで成立した社会で「多文化」であることとは、どのような要件を満たしていることが述べよ。
2. 移民の子供がホスト国で遭遇する困難と、それに対する支援にはどのようなものが考えられるか、言語教育も含めた公的私的に具体的な例を挙げながら述べなさい。
3. 公教育におけるバイリンガル教育について、自分の考えを述べなさい。